【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【公開番号】特開2008-278095(P2008-278095A)
【公開日】平成20年11月13日(2008.11.13)
【年通号数】公開・登録公報2008-045
【出願番号】特願2007-118039(P2007-118039)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/19　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/04　１０３Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月3日(2010.3.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６２】
【図１】画像読取装置の原稿搬送系の構成の一例を模式的に示す図である。
【図２】画像読取装置のセンサ部の詳細構成の一例を模式的に示す図である。
【図３】実施形態の読取センサユニットの一例の構成を模式的に示す図である。
【図４】原稿の平坦な部分を読取センサユニットの各センサが読み取るときの照明状態を説明するための図である。
【図５】たわんでいない原稿を読み取った場合に読取センサユニットの各センサの出力信号の副走査方向に沿った変化のパターンを模式的に示した図である。
【図６】原稿のたわみ部分の先端部を各センサが読み取るときの照明状態を説明するための図である。
【図７】原稿のたわみ部分の中央部を各センサが読み取るときの照明状態を説明するための図である。
【図８】原稿のたわみ部分の後端部を各センサが読み取るときの照明状態を説明するための図である。
【図９】原稿にたわみが１つあるときの各センサの出力信号の副走査方向に沿った変化のパターンを模式的に示した図である。
【図１０】原稿にたわみが１つあるときのセンサの出力信号に対する補正信号を説明するための図である。
【図１１】実施形態の画像読取装置の信号処理系の一例を示す図である。
【図１２】補正テーブルのデータ内容の一例を示す図である。
【図１３】補正テーブルに含まれる補正情報を説明するための図である。
【図１４】補正処理プログラムの処理手順の一部分を示す図である。
【図１５】補正処理プログラムの処理手順の別の一部分を示す図である。
【図１６】補正処理プログラムの処理手順の更に別の一部分を示す図である。
【図１７】補正処理プログラムの処理手順の更に別の一部分を示す図である。
【図１８】センサユニットの構成の別の例を示す図である。